

中札内より元気いっぱい!

第106号

令和6年10月15日(火)

北海道中札内高等養護学校 校長室より

更別農業高校との交流

10月8日、2年生と更別農業高校との交流が行われました。毎年行われる2年生同士の交流は、今年からの「インクルーシブな学校運営モデル事業」をきっかけに、目的や計画が見直されました。もっと生徒同士が深いかわりができるよう、自主的なかわりにつながるよう事前学習の工夫が両校で進められました。

当日は短い時間ではあったものの、生徒同士でかわりあう姿が随所に見られ、「また交流したい」「来年も」など声が上がっていました。普段、学習に積極的になれない生徒も、自分から活動に参加する姿が見られ、授業をどう魅力的なものにするか?ということを考えさせられる交流でした。



北海道教育庁幹部視察

10月7日、北海道教育庁より山本純也教育監、十勝教育局より新山局長に中札内本校に来校いただきました。特色ある取組を視察する、ということで、令和5年度のクラウドファンディング及び今年度のインクルーシブ事業についての視察をされました。また昨年導入された新しい窯業科の窯、寄宿舎の様子も見ていただきました。開校の時代とは大きく変化した地域と生徒の実態から、私たちもどのように特色のある教育活動を進めていくか考える必要があると感じた時間でした。



日本教育会静岡大会へ

12日(土)、静岡県清水市で行われた「全国教育大会静岡大会」で、特別支援学校における提言を行ってきました。内容は、令和5年度のクラウドファンディングでの生徒の変容についての発表を行いました。静岡県やその周辺からの参加者や、全国からオンラインで参加した方々400名を超える中での発表の機会は、大変有り難かったです。



せっかく静岡に行ったので、「インクルーシブな学校運営モデル事業」に取り組む静岡県立田方農業高等学校に行ってきました。高校内にある「沼津特別支援学校伊豆田方分校」との連携について、お話を伺う機会をいただきました。これからも情報交換ができる関係ですすめていけそうです。

